

平成29年度施政方針

# 市民と共に 未来に誇れるまちづくり

3月1日、第1回市議会定例会が開会し、針谷力市長が平成29年度の市政運営の基本姿勢を示す「施政方針」を述べました。ここでは、市長が示す基本方針と主な事業の内容を要約して紹介します。

なお、施政方針の全文は市公式ホームページに掲載しています。

【問】企画課(総和庁舎) ☎92-3111

## 古河市の明るい未来のために\*

本年は1月6日に日野自動車古河工場が全面稼働し、また、圏央道(首都圏中央連絡自動車道)の茨城県区間が2月26日に全線開通するという本市のまちづくりに大きな影響を与えるニュースから始まりました。

自動車産業の進出と圏央道の開通という本市の未来に大きなインパクトを与える機会を最大限に活用するため、立地の優位性を生かした関連企業の誘致活動を積極的に行うと

もに、地元雇用の創出や地域経済の活性化を図ります。

本市は歴史、伝統、文化などの特性を大切に受け継ぎながら、まちづくりの礎を築いてきました。私は本年を「未来の古河市を築く飛躍の年」と位置付け、さらなる魅力あふれるまちを創造していく決意を胸に、職員とともに、市民の皆さまや議会のご協力を賜りながら、明るい未来を見据え全力で市政運営に努めてまいります。

